

令和 8 年 度

専攻科学生募集要項

入 学 案 内



選抜区分	願書受付期間	検査日
推薦による選抜	令和 7 年 4 月 2 1 日 (月) ～ 4 月 2 5 日 (金)	—
学力検査による選抜	令和 7 年 6 月 2 日 (月) ～ 6 月 6 日 (金)	令和 7 年 6 月 2 1 日 (土)
社会人特別選抜	令和 7 年 1 0 月 1 4 日 (火) ～ 1 0 月 1 7 日 (金)	令和 7 年 1 1 月 8 日 (土)

独立行政法人国立工業高等専門学校機構
沖 縄 工 業 高 等 専 門 学 校

〒905-2192 沖縄県名護市字辺野古 905 番地
T E L 0980-55-4028 (学生課教務係)
F A X 0980-55-4012
E - m a i l gkyoumu@okinawa-ct.ac.jp
Web サイト <https://www.okinawa-ct.ac.jp/>

目 次

【専攻科学生募集要項】

I	アドミッションポリシー	1
II	募集人員	1
III	選抜方法	1

推薦による選抜

1	出願資格	2
2	願書受付	2
3	出願手続	3
4	出願上の注意	4
5	選抜方法	4
6	判定結果の通知	4
7	入学確約書の提出	4
8	「推薦による選抜」で合格とならなかった者の「学力検査による選抜」について	4
9	入学手続	4
10	その他の注意事項	4

学力検査による選抜

1	出願資格	5
2	願書受付	5
3	出願手続	6
4	出願上の注意	7
5	選抜方法	7
6	受験上の留意事項	8
7	判定結果の通知	8
8	入学確約書の提出	8
9	入学手続	8
10	その他の注意事項	8

社会人特別選抜

1	出願資格	9
2	願書受付	9
3	出願手続	10
4	出願上の注意	11
5	選抜方法	11
6	受験上の留意事項	11
7	判定結果の通知	11
8	入学確約書の提出	11
9	入学手続	11
10	その他の注意事項	12

IV 検定料振込方法について

1	振込方法（ゆうちょ銀行以外）	13
2	振込方法（ゆうちょ銀行）	13
3	留意事項	13

V	入学者選抜に関する合理的配慮の提供について	14
VI	個人情報の取り扱いについて	14
VII	入学志願についての照会	14

【専攻科入学案内】

1	専攻科の設置	15
2	専攻科の目的	15
3	専攻名及び入学定員	15
4	修業年限及び修了要件	15
5	学士の学位について	15
6	入学時に要する諸経費について	15
7	高等教育の修学支援新制度	16
8	奨学金制度	17
9	共済制度	17

【出願様式等】

①	入学願書
②	写真票・受験票・検定料払込通知書貼付票
③	検定料振込書
④	志望理由書
⑤	TOEIC スコア申告書
⑥	推薦書
⑦	推薦書（社会人特別選抜）
⑧	調査書
⑨	入学確約書

令和 8 年度

沖縄工業高等専門学校専攻科学生募集要項

I 沖縄工業高等専門学校専攻科の入学者受け入れ方針（アドミッションポリシー）

沖縄工業高等専門学校（以下、「本校」という。）専攻科は、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成することを目的とし、以下の4つの教育目標を掲げています。

- （1）知識を融合する能力を持った実践的技術者を育成する
- （2）創造力を備え、自ら創造したものを表現できる人材を育成する
- （3）専門知識を基にした応用力を持ち、自ら成長できる人材を育成する
- （4）地球的視野と倫理観を備え社会に貢献できる人材を育成する

このため、本校専攻科では、次のような人に入学してほしいと考えています。

- （1）専門分野に関連する基礎知識、基礎技術を身につけ、複合的視野をもち実践的応用能力を身につけることに意欲を持つ人
- （2）基礎的なコミュニケーション能力、倫理観を身につけている人
- （3）技術者として地域社会、国際社会の発展に寄与することに意欲を持つ人

【入学者選抜の基本方針】

本校の教育理念に基づき、教育目標に沿った人材を育成するため、以下の3つの方法で入学者選抜を行います。

推薦による選抜

本校への入学意思が固く、志望するコースに対する適性や興味・関心の強い志願者（志望動機が適切である志願者）に対し、門を開くために本選抜を実施します。そのため、提出書類に基づいて全ての要素を総合的に評価して選抜を行います。

学力検査による選抜

本校への関心のある志願者に対し、本選抜を実施し、学力検査により選抜を行います。

社会人特別選抜

本校で行われている研究・教育活動に興味がある志願者に対し、社会人の経験を活かし、専攻科での見聞を培うため、本選抜を実施します。そのため、面接（アドミッションポリシーに従う質問）及び専門分野における口頭試問により選抜を行います。

II 募集人員

専 攻	定 員
創造システム工学専攻	24名

（コース名：機械システム工学、電子通信システム工学、情報工学、生物資源工学）

III 選抜方法

入学者の選抜は、**推薦による選抜**、**学力検査による選抜**及び**社会人特別選抜**の3つの方法で行います。

推薦による選抜

1 出願資格

本校への入学の意志が強固であり、次の各号のすべてに該当する者としてします。

- (1) 令和8年3月に高等専門学校を卒業見込みの者
- (2) 在学学校長が人物・学業成績ともに優れていると認め推薦する者
- (3) 在学学校の第4学年の学業成績順位が学科上位50%以内の者

【本校に在籍する学生以外の志願者について】

※ 学位の申請資格（特例適用専攻科）確認のため、入学願書受付開始日の2週間前までに以下のものを用意した上で本校学生課教務係にお問い合わせください。

・教育課程表 ・修得した授業科目のシラバス

※ 本校Webサイト(<http://www.okinawa-ct.ac.jp/>)を参照に、事前に志望する特別研究指導教員と連絡をとり、受け入れについて確認してください。

2 願書受付

出願書類提出期間	令和7年4月21日（月）9時から4月25日（金）16時まで ※ 郵送の場合も、受付期間内必着とします。
振込受付期間	令和7年4月7日（月）9時から4月25日（金）16時まで
場 所	〒905-2192 名護市字辺野古905番地 沖縄工業高等専門学校学生課教務係

3 出願手続

志願者は次の書類等を取りまとめ、**沖縄工業高等専門学校学生課教務係**へ提出してください。

出願書類等		備 考
志願者が作成するもの	① 入学願書	本校所定の様式に、「記入上の注意」をよく読んで必要事項を記入してください。
	② 受験票	本校所定の様式に、「記入上の注意」をよく読んで必要事項を記入し、正面・脱帽・上半身で、出願3ヶ月以内に撮影したタテ45mm、ヨコ35mm（パスポート規格）の写真を貼ってください。 ※写真裏面には氏名、志望コースを記入してください。
	③ 写真票	【九大連携教育プログラム志願者のみ提出】 本校所定の様式に、「記入上の注意」をよく読んで必要事項を記入し、受験票と同じ要領で、受験票と同じ写真を貼ってください。
	④ 入学検定料 [検定料払込通知書貼付票]	16,500円 振込受付期間：令和7年4月7日（月）～4月25日（金） 本校所定の振込書様式に必要事項を記入の上、最寄りの金融機関の受付窓口から振込み、「払込通知書(高専用)」（ゆうちょ銀行の場合は「振替依頼書（お客さま控）」）を検定料払込通知書貼付票に貼ってください。 振込方法については、13ページを参照してください。
	⑤ 志望理由書	本校所定の様式に、専攻科進学のための目的、学びたい内容、取り組みたい研究、修了後の進路などについて、500字程度で具体的に述べてください。
	⑥ TOEICスコア申告書	本校所定の様式に必要事項を記入し、TOEIC 公開テストまたは TOEIC IP テストのスコアレポート（推薦による選抜日を基準に2年以内に取得したものに限り）を添付してください。
	⑦ 受験票送付用封筒	長形3号の封筒（志願者が用意） に志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、410円（定形郵便110円＋速達料金300円）分の切手を貼ってください。
在学学校が作成するもの	⑧ 推薦書	本校所定の用紙を用い、欄外記載の（注）に従って在学学校長が作成してください。
	⑨ 成績証明書	在学学校の所定の様式により学校長が作成し、厳封してください。
	⑩ 調査書	本校所定の調査書用紙を用い、在学学校長が作成し、厳封してください。
その他	⑪ 住民票の写し	現在、日本国内に在住する外国人が志願する場合、居住する市区町村長の発行する「住民票の写し」を提出してください。

※ 様式は、本校 Web サイト (<http://www.okinawa-ct.ac.jp/>) からダウンロードできます。

※ 外国の学校または機関が作成する書類が日本語以外の場合は、日本語訳を添付してください。

【本校に在籍する学生が出願する場合について】

書類作成のため、令和7年4月11日（金）17時15分までに学生課窓口で、⑧・⑨・⑩の発行申請を行ってください。

4 出願上の注意

- (1) 出願手続後は、書類の返却及び記載事項の変更を認めません。また、納入済の検定料は返還できません。
- (2) 出願書類等に不備がある場合は受理できません。また、出願書類等に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- (3) 出願書類等を郵送する場合は、書留にし、**角形2号の封筒（志願者が用意）に「専攻科推薦による選抜願書在中」と朱書きしてください。**

5 選抜方法

入学者の選抜は、提出書類（志望理由書、成績証明書、TOEIC スコア）に基づいて、総合して判定します。

6 判定結果の通知

令和7年5月16日（金）付けの文書で本人に判定結果を通知します。

また、**同日正午**に本校のメディア棟玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに、インターネット上の沖縄高専 Web サイト（<http://www.okinawa-ct.ac.jp/>）に合格者の受験番号を掲載します。**電話等による判定結果の照会には一切応じません。**

7 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、**令和7年5月23日（金）16時（必着・郵送の場合も同じ）**までに本校学生課教務係へ「入学確約書」を提出してください。（休日・祝日は受け付けません）

「入学確約書」を提出しない者は、**本校に入学する意志がないものとして取り扱います。**

8 「推薦による選抜」で合格とならなかった者の「学力検査による選抜」について

「推薦による選抜」で合格とならなかった者で、「学力検査による選抜」を希望する者は、再度出願手続き（入学検定料を含む）を行ってください。ただし、調査書と成績証明書は再提出する必要はありません。

9 入学手続

入学確約書提出者に別途通知します。ただし、所定の期限内に入学手続を完了しない者は、入学の意志がないものとして取り扱います。

10 その他の注意事項

- (1) 出願書類等の提出後、**令和7年5月7日（水）**までに受験票が到着しない場合には、本校学生課教務係に問い合わせてください。
- (2) 出願書類等の提出後、住所を変更した場合は、直ちに受験番号・氏名を明記の上、本校学生課教務係に届け出てください。

学力検査による選抜

1 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 高等専門学校を卒業した者または令和8年3月卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者または令和8年3月卒業見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者または令和8年3月修了見込みの者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (4) 外国において学校教育における14年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして、当該外国の学校教育制度において位置付けされた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (7) その他本校において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

【本校を卒業した者または令和8年3月卒業見込みの者以外の志願者について】

※ 学位の申請資格（特例適用専攻科）確認のため、入学願書受付開始日の2週間前までに以下のものを用意した上で本校学生課教務係にお問い合わせください。

・教育課程表 ・修得した授業科目のシラバス

※ 本校Webサイト(<http://www.okinawa-ct.ac.jp/>)を参照に、事前に志望する特別研究指導教員と連絡をとり、受け入れについて確認してください。

2 願書受付

出願書類提出期間	令和7年6月2日（月）9時から6月6日（金）16時まで ※ 郵送の場合も、受付期間内必着とします。
振込受付期間	令和7年5月26日（月）9時から6月6日（金）16時まで
場 所	〒905-2192 名護市字辺野古905番地 沖縄工業高等専門学校学生課教務係

3 出願手続

志願者は次の書類等を取りまとめ、**沖縄工業高等専門学校学生課教務係**へ提出してください。

出願書類等		備 考
志願者が作成するもの	① 入学願書	本校所定の様式に、「記入上の注意」をよく読んで必要事項を記入してください。
	② 受験票	本校所定の様式に、「記入上の注意」をよく読んで必要事項を記入し、正面・脱帽・上半身で、出願3ヶ月以内に撮影したタテ45mm、ヨコ35mm（パスポート規格）の写真を貼ってください。 ※写真裏面には氏名、志望コースを記入してください。
	③ 写真票	本校所定の様式に、「記入上の注意」をよく読んで必要事項を記入し、受験票と同じ要領で、受験票と同じ写真を貼ってください。
	④ 入学検定料 [検定料払込通知書貼付票]	16,500円 振込受付期間：令和7年5月26日（月）～6月6日（金） 本校所定の振込書様式に必要事項を記入の上、最寄りの金融機関の受付窓口から振込み、「払込通知書(高専用)」(ゆうちょ銀行の場合は「振替依頼書(お客さま控)」)を検定料払込通知書貼付票に貼ってください。 振込方法については、13ページを参照してください。
	⑤ 志望理由書	本校所定の様式に、専攻科進学のための目的、学びたい内容、取り組みたい研究、修了後の進路などについて、500字程度で具体的に述べてください。
	⑥ TOEICスコア申告書	本校所定の様式に必要事項を記入し、TOEIC公開テストまたはTOEIC IPテストのスコアレポート(学力検査による選抜日を基準に2年以内に取得したものに限る)を添付してください。
	⑦ 受験票送付用封筒	長形3号の封筒(志願者が用意) に志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、410円(定形郵便110円+速達料金300円)分の切手を貼ってください。
在学(出身)学校が作成するもの	⑧ 成績証明書	在学(出身)学校の所定の様式により、学校長または学長が作成し、厳封してください。
	⑨ 調査書	本校所定の調査書用紙を用い、在学(出身)学校長または学長が作成し、厳封してください。ただし、出願資格(3)により出願する者は、専修学校が発行する修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書も併せて提出してください。 なお、出願資格(4)から(6)により出願する者は、出願資格にかかる最終学校の成績証明書を提出してください。
その他	⑩ 住民票の写し	現在、日本国内に在住する外国人が志願する場合、居住する市区町村長の発行する「住民票の写し」を提出してください。

※ 様式は、本校 Web サイト (<http://www.okinawa-ct.ac.jp/>) からダウンロードできます。

※ 外国の学校または機関が作成する書類が日本語以外の場合は、日本語訳を添付してください。

【本校を卒業した者または令和8年3月卒業見込みの者が出願する場合】

書類作成のため、令和7年5月30日（金）17時15分までに学生課窓口で、⑧・⑨の発行申請を行ってください。

4 出願上の注意

- (1) 出願手続後は、書類の返却及び記載事項の変更を認めません。また、納入済の検定料は返還できません。
- (2) 出願書類等に不備がある場合は受理できません。また、出願書類等に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- (3) 出願書類等を郵送する場合は、書留にし、**角形2号の封筒（志願者が用意）に「専攻科学力検査による選抜願書在中」と朱書きしてください。**

5 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査及び提出された書類について、総合して判定します。

(1) 学力検査内容

検査科目		出題範囲	検査方法	配点
数学		微分積分、線形代数	筆記	100点
専門科目	機械システム工学コース	応用物理（工業力学を含む）、 応用数学（制御工学を含む）		300点
	電子通信システム工学コース	電気・電子回路、 プログラミング（計算機工学を含む）		
	情報工学コース	アルゴリズムとデータ構造、 プログラミング（C言語）、 コンピュータアーキテクチャ、 情報ネットワーク、デジタル回路		
	生物資源工学コース	基礎化学、有機化学、生化学、 生物工学、微生物学、環境科学		

※ 出願資格の（４）～（６）のいずれかに該当する者については、日本語以外の言語等を配慮する場合がありますので、出願前に相談してください（14ページ参照）。

(2) 英語の得点について

「英語」については、筆記検査を行わず、TOEICの成績（学力選抜による検査日を基準に2年以内に取得したものに限る）を、英語の得点（100点満点）に本校が定めた以下の基準に基づき換算します。

英語の得点 = (TOEIC スコア - 100) ÷ 5（小数点以下は四捨五入）
 ただし、TOEIC スコア 600 点以上は 100 点に換算し、TOEIC スコア 100 点以下を 0 点に換算します。

(3) 検査日程等

検査日	時 間	科 目 等	会 場
令和7年6月21日（土）	8:30～ 8:45	（入 室）	沖縄工業高等専門学校
	9:00～10:00	数 学	
	10:20～12:20	専門科目	

6 受験上の留意事項

- (1) 指定された時刻までに入室を済ませてください。なお、検査開始後20分を超えて遅刻した場合は、その教科の受験を認めません。
- (2) 受験票及び筆記用具を必ず持参してください。試験中机上におけるものは、受験票、筆記用具(HB程度の黒鉛筆またはシャープペンシル)、消しゴム、鉛筆削り、時計(計時機能だけのもの)、眼鏡・目薬のみとなります。
- (3) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレイヤー等の電子機器類は全て使用できません。電源を切り、鞆に収めた上で検査室に入室してください。
- (4) 学力検査時間中は、やむを得ない場合を除き、検査室から退室できません。
- (5) 受験のための宿舎のあっせんはしません。
- (6) 検査室に時計はありませんので、時計(計時機能だけのもの)を持参してください。
※ 辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音がするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。
- (7) 服装は、文字や図形のプリントされたものを避けてください。

7 判定結果の通知

令和7年6月27日(金)付けの文書で本人に判定結果を通知します。

また、同日正午に本校のメディア棟玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに、インターネット上の沖縄高専 Web サイト(<http://www.okinawa-ct.ac.jp/>)に合格者の受験番号を掲載します。電話等による判定結果の照会には一切応じません。

8 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和7年9月26日(金)16時(必着・郵送の場合も同じ)までに本校学生課教務係へ「入学確約書」を提出してください(休日・祝日は受け付けません)。

「入学確約書」を提出しない者は、本校に入学する意志がないものとして取り扱います。

9 入学手続

入学確約書提出者に別途通知します。ただし、所定の期限内に入学手続を完了しない者は、入学の意志がないものとして取り扱います。

10 その他の注意事項

- (1) 出願書類等の提出後、令和7年6月17日(火)までに受験票が到着しない場合には、本校学生課教務係に問い合わせてください。
- (2) 出願書類等の提出後、住所を変更した場合は、直ちに受験番号・氏名を明記の上、本校学生課教務係に届け出てください。
- (3) 学力検査による選抜の追試験は実施しません。

社会人特別選抜

1 出願資格

出願時に所属する企業等の長が勤務成績、人物、健康ともに優れていると認め推薦する者で、次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 高等専門学校を卒業した者
- (2) 短期大学を卒業した者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (4) 外国において学校教育における14年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして、当該外国の学校教育制度において位置付けされた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
- (7) その他本校において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

【出願予定者について】

※ 学位の申請資格（特例適用専攻科）の確認のため、入学願書受付開始日の1ヶ月前までに以下のものを用意した上で本校学生課教務係にお問い合わせください。

なお、問い合わせがなかった場合は出願を受け付けません。

・卒業した学校の教育課程表 ・修得した授業科目のシラバス

※ 本校Webサイト(<http://www.okinawa-ct.ac.jp/>)を参照に、事前に志望する特別研究指導教員と連絡を取り、受け入れについて確認してください。

2 願書受付

出願書類提出期間	令和7年10月14日（火）9時から10月17日（金）16時まで ※ 郵送の場合も、受付期間内必着とします。
振込受付期間	令和7年10月6日（月）9時から10月17日（金）16時まで
場 所	〒905-2192 名護市字辺野古905番地 沖縄工業高等専門学校学生課教務係

3 出願手続

志願者は次の書類等を取りまとめ、**沖縄工業高等専門学校学生課教務係**へ提出してください。

出願書類等			備 考
志願者が作成するもの	①	入学願書	本校所定の様式に、「記入上の注意」をよく読んで必要事項を記入してください。
	②	受験票	本校所定の様式に、「記入上の注意」をよく読んで必要事項を記入し、正面・脱帽・上半身で、出願3ヶ月以内に撮影したタテ45mm、ヨコ35mm（パスポート規格）の写真を貼ってください。 ※写真裏面には氏名、志望コースを記入してください。
	③	写真票	本校所定の様式に、「記入上の注意」をよく読んで必要事項を記入し、受験票と同じ要領で、受験票と同じ写真を貼ってください。
	④	入学検定料 [検定料払込通知書貼付票]	16,500円 振込受付期間：令和7年10月6日（月）～10月17日（金） 本校所定の振込書様式に必要事項を記入の上、最寄りの金融機関の受付窓口から振込み、「払込通知書(高専用)」(ゆうちょ銀行の場合は「振替依頼書(お客さま控)」)を検定料払込通知書貼付票に貼ってください。 振込方法については、13ページを参照してください。
	⑤	所属する企業等の長が作成する推薦書	本校所定の様式に、所属する企業等の長が作成したものを提出してください。
	⑥	志望理由書	本校所定の様式に、専攻科進学目的、学びたい内容、取り組みたい研究、修了後の進路などについて、500字程度で具体的に述べてください。
	⑦	受験票送付用封筒	長形3号の封筒(志願者が用意) に志願者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、410円(定形郵便110円+速達料金300円)分の切手を貼ってください。
出身学校が作成するもの	⑧	成績証明書	出身学校の所定の様式により、学校長または学長が作成し、厳封してください。 ただし、出願資格(3)により出願する者は専修学校が発行する修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書も併せて提出してください。
その他	⑨	住民票の写し	現在、日本国内に在住する外国人が志願する場合、居住する市区町村長の交付する「住民票の写し」を提出してください。

※ 様式は、本校 Web サイト (<http://www.okinawa-ct.ac.jp/>) からダウンロードできます。

※ 外国の学校または機関が作成する書類が日本語以外の場合は、日本語訳を添付してください。

【本校を卒業した者が出願する場合】

書類作成のため、令和7年10月10日（金）17時15分までに学生課窓口で、⑧の発行申請を行ってください。

4 出願上の注意

- (1) 出願手続後は、書類の返却及び記載事項の変更を認めません。また、納入済の検定料は返還できません。
- (2) 出願書類等に不備がある場合は受理できません。また、出願書類等に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- (3) 出願書類等を郵送する場合は、書留にし、**角形2号の封筒（志願者が用意）に「専攻科社会人特別選抜願書在中」と朱書きして郵送してください。**

5 選抜方法

入学者の選抜は、提出された書類及び面接（専門分野における口頭試問含む）について総合して判定します。

検査日程等

検査日	時 間	科 目 等	会 場
令和7年11月8日（土）	8：30～8：45	（入 室）	沖縄工業高等専門学校
	9：00～	面接（口頭試問）	

6 受験上の留意事項

- (1) 指定された時刻までに入室を済ませてください（時間厳守）。
- (2) 受験票及び筆記用具を必ず持参してください。
- (3) **携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレイヤー等の電子機器類は全て使用できません。電源を切り、鞆に収めた上で検査室に入室してください。**
- (4) 受験のための宿舎のあつせんはしません。
- (5) **検査室に時計はありませんので、時計（計時機能だけのもの）を持参してください。**
※ 辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音がするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。
- (6) **服装は、文字や図形のプリントされたものを避けてください。**

7 判定結果の通知

令和7年11月14日（金）付けの文書で本人に判定結果を通知します。

また、**同日正午**に本校のメディア棟玄関前に合格者の受験番号を掲示するとともに、インターネット上の沖縄高専 Web サイト（<http://www.okinawa-ct.ac.jp/>）に合格者の受験番号を掲載します。**電話等による判定結果の照会には一切応じません。**

8 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、**令和7年11月21日（金）16時（必着・郵送の場合も同じ）**までに本校学生課教務係へ「入学確約書」を提出してください。（休日・祝日は受け付けません）

「入学確約書」を提出しない者は、**本校に入学する意志がないものとして取り扱います。**

9 入学手続

入学確約書提出者に別途通知します。ただし、所定の期限内に入学手続を完了しない者は、入学の意志がないものとして取り扱います。

10 その他の注意事項

- (1) 出願書類等の提出後、**令和7年11月4日(火)**までに受験票が到着しない場合には、本校学生課教務係に問い合わせてください。
- (2) 出願書類等の提出後、住所を変更した場合は、直ちに受験番号・氏名を明記の上、本校学生課教務係に届け出てください。
- (3) 社会人特別選抜の追試験は実施しません。

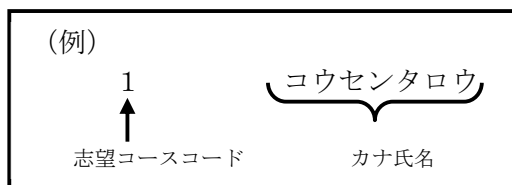
IV 検定料振込方法等について

1 振込方法（ゆうちょ銀行以外）

- (1) 検定料振込書の※印欄を黒の消えないボールペンで正確に記入してください。
【依頼日、依頼人（志願者）、志望コース、志望コースコード、住所】
 - (2) 金融機関の受付窓口から振込み、ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。
 - (3) 振込の際は、振込手数料を依頼人（志願者）が負担してください。
 - (4) 金融機関窓口から「払込通知書（高専用）」を受け取る際は、取扱金融機関収納印を確認してください。
 - (5) 「払込通知書（高専用）」は、検定料払込通知書貼付票に貼って、出願書類に同封して提出してください。
- ※ 本校所定の「検定料振込書」が使用できない場合は、各金融機関備え付けの銀行振込依頼書で以下の振込先まで振り込んでください。「受領書の写し」を出願書類等に同封して提出してください。

振込先	琉球銀行 名護支店 普通預金 7 8 2 7 3 2
受取人	コクリツコウトウセンモンガッコウキコウ 国立高等専門学校機構

- ※ 振込依頼人氏名欄は、志望コースコード、志願者本人氏名（カタカナ）の順に記入してください。金額及び志望コースコードは「検定料振込書」で確認してください。



2 振込方法（ゆうちょ銀行の場合）

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことが出来ますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- (1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
- (2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は本校所定の振込依頼書を使用することは出来ません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り、記入いただく必要があります。その際、通知番号欄には、上記を参考に志望コースコードを記入してください。
- (3) 振込後は、「振替依頼書（お客さま控）」を受領し、検定料払込通知書貼付票に貼って、出願書類に同封して提出してください。

3 留意事項

- (1) 入学検定料が振り込まれていない場合、「払込通知書（高専用）」（ゆうちょ銀行の場合、「振込依頼書（お客さま控）」）若しくは「受領書の写し」が出願書類に同封されていない場合または「払込通知書（高専用）」に取扱金融機関収納印がない場合は、出願書類等を受理できません。
- (2) 既納の入学検定料は、原則返還しません。ただし、次の場合は返還請求ができますので、本校学生課教務係に問い合わせてください。なお、返還は振込にて行い、その際の振込手数料をご負担いただきますので、振込手数料を差し引いた金額での返還となります。
 - (ア) 入学検定料を振り込んだものの、出願しなかった場合
 - (イ) 誤って入学検定料を二重に振り込んだ場合
- (3) 推薦選抜（九大連携教育プログラム）を受験する場合は、検定料振込書（九大連携教育プログラム用）を使用してください。

V 入学者選抜に関する合理的配慮の提供について

本校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに本校学生課教務係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることがありますので、入学願書提出期限の1ヶ月前までに、相談及び申請を行ってください。検査日直前の相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があります。ことに注意してください。

必要に応じて、受験者、受験者の保護者及び在学（出身）学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

入学者選抜の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討報告会（第二次まとめ）」によって示されている、1）障害者手帳の種別・等級・区分認定、2）適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3）標準化された心理検査等の結果、4）専門家の所見、5）在学（出身）学校等による支援状況に関する資料、6）本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※ 根拠資料に関しては提出の要・不要に関しても本校学生課教務係までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示した上で再提出を求める場合があります。

※ 本件についての連絡先は、本ページ下部の「VII 入学志願についての照会」をご参照ください。

（お願い）

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入学者選抜後または入学後に合理的配慮に関して初めて申請をなされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

VI 個人情報の取り扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた検査成績・評価等の入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、必要に応じて次の目的にも利用します。

- （1）入学後の教育・指導
- （2）入学料、授業料の免除申請の審査
- （3）奨学金申請の審査
- （4）本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

VII 入学志願についての照会

入学志願に関しご不明な点等ございましたら、以下の宛先までご照会ください。

〒905-2192	沖縄県名護市字辺野古905番地
	沖縄工業高等専門学校 学生課教務係
E-mail	gkyoumu@okinawa-ct.ac.jp
TEL	0980-55-4028
FAX	0980-55-4012

専攻科入学案内

1 専攻科の設置

平成21年4月

2 専攻科の目的

専攻科は、高等専門学校における教育の基礎の上に、精深な程度において工学に関する高度な専門的知識及び技術を教授研究し、豊かな人間性と国際性を持ち、実践性・創造性を兼ね備え複合領域にも対応できる幅広い視野を身につけ、課題設定・解決能力に優れ柔軟な思考ができる高度開発型の技術者を育成することを目的としています。

3 専攻名及び入学定員

創造システム工学専攻 24人

4 修業年限及び修了要件

- (1) 修業年限 2年
- (2) 修了要件 62単位以上修得すること

5 学士の学位について

本校の専攻科は、大学改革支援・学位授与機構の特例適用専攻科の認定を受けています。本校からの入学者（令和8年3月卒業見込み）は、本校専攻科で単位を修得の上、最終学年に履修する学修総まとめ科目（特別研究II）の審査に合格すること、認定された単位を取得すること及び本専攻科を修了することにより学士（工学）の学位が取得可能になります。ただし、本校以外の高等専門学校や短大等の出身者は、出身校で修得した単位等が本校の特例適用専攻科として認定された内容を満たすかどうか、出願前に確認する必要があります。

【参照 出願資格】	推薦による選抜	2ページ
	学力検査による選抜	5ページ
	社会人特別選抜	9ページ

6 入学時に要する諸経費について

- (1) 必要経費（令和8年度予定額）

- (ア) 諸経費

項 目	金 額	備 考
入学料	84,600円	入学時
授業料	234,600円	年額
独立行政法人日本スポーツ振興センター共済掛金	770円	年額
合 計	319,970円	

※上記のほか、教科書及び教材費が必要です。また、雑費として経費が必要になることがあります。

※その他、後援会費がありますが、詳細については別途後援会より案内があります。

(イ) 学寮経費

専攻科生は、身体的事情、家庭的特殊事情等やむを得ない事情が生じ、著しく通学が困難であると認められるときは、特別に入寮することができます。入寮後は、本校学生寮の規則に従って生活することになります。

項 目		金 額	備 考
入 寮 費		3, 0 0 0 円	入寮時（再入寮時には徴収しません。）
寄宿料(月額)	1 人部屋	8 0 0 円	1 人部屋
寮 費 (月額)	寮管理費	4, 3 0 0 円	共有部分の光熱水費、備品等の修理・購入、消耗品費等として徴収。
	食 費	約 3 9, 0 0 0 円	食費は食事数により変動します。

(注) 上記の金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

(2) 入学料・授業料及び寄宿料の免除・徴収猶予

独立行政法人国立高等専門学校機構が設置する国立高等専門学校においては、入学料、授業料及び寄宿料の免除制度があり、本人の申請により審査の上、免除の許可を受けることができます。基準等は概ね以下のとおりです。（本制度は令和7年度現在のものであるため、今後変更になる場合があります。）

(ア) 入学料の免除・徴収猶予

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者が死亡し、または風水害等の災害を受けた場合その他やむを得ない事由により入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学料の全額若しくは半額を免除し、またはその徴収を猶予することができます。

(イ) 授業料の免除・徴収猶予

学資負担者が死亡し、または風水害等の災害を受けた場合その他やむを得ない事情があると認められる場合または経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる場合には、授業料の全部若しくは一部を免除し、またはその徴収を猶予することができます。

(ウ) 寄宿料の免除

風水害等の災害を受けたことにより、寄宿料の納付が困難であると認められる場合には寄宿料の全額を免除することができます。

7 高等教育の修学支援新制度

令和2年4月から、要件を満たす本科4年生～5年生及び専攻科生に対し、高等教育の修学支援新制度が適用され、学校に申請を行うことにより、授業料等の減免及び給付奨学金の給付が受けられます。

授業料等減免の上限額（年額）※		給付奨学金の給付額（月額）※	
入学料（専攻科）	授業料	自宅	自宅外
84, 600 円	234, 600 円	17, 500 円	34, 200 円

※ 上記金額は、住民税非課税世帯の学生の場合となります。

住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生は、上記金額の2/3または1/3の支援額となります。

多子世帯（扶養する子の数が3人以上である世帯）の学生は、授業料等減免は上限額までの支援、給付奨学金は所得に応じた支援額が支給されます。

8 奨学金制度

奨学金制度としては、学業、人物ともに優れ、経済的理由により修学が困難と認められる者に対しては、本人の申請により選考の上、奨学金の貸与を行う日本学生支援機構（JASSO）奨学金があります。（貸与額は令和7年度現在の金額のため、今後変更になる場合があります。）

令和7年度の日本学生支援機構の奨学金貸与額は、次の表のとおりです。

種	類	貸与額（月額）
第一種奨学金	自宅通学者	20,000円、30,000円、 45,000円から選択
	自宅外通学者	20,000円、30,000円、 40,000円、51,000円から選択
第二種奨学金	20,000円から120,000円までの10,000円単位の 金額の中から選択することができます。	

9 共済制度

独立行政法人日本スポーツ振興センターでは、学校管理下における学生の災害に対し、医療費等の共済給付を行っており、本校では全学生が加入することとしています。

共済掛金は年額980円で、そのうち本人負担分770円を納めていただくことになります。

沖縄工業高等専門学校 位置及び交通機関

県内から

- 「屋慶名バスターミナル～名護バスターミナル」間(系統番号77)の路線バスにて「沖縄高専入口」下車、徒歩5分。
- 自動車の場合は、沖縄自動車道「宜野座 I.C.」を出て国道329号線を北に約10km 左側。
(国道上の歩道橋が目印です。)

県外から(空港からの所要時間:約2時間)

- 那覇空港国内線ターミナル到着2番バス停から系統番号111「名護バスターミナル」行きに乗車。
「宜野座 I.C.」下車、「中央公民館前」から系統番号77「名護バスターミナル」行きに乗り換え「沖縄高専入口」下車、徒歩5分。
- 那覇空港国内線ターミナル到着2番バス停から系統番号117「オリオンもとぶリゾート」行きに乗車。「世富慶」下車、歩道橋を渡り道路反対側より系統番号77「屋慶名バスターミナル」行きに乗り換え「沖縄高専入口」下車、徒歩5分。

